

2019 年度・ケアハウス朝野事業計画

施設運営の基調

2019 年度は、ケアハウス朝野開設より変わらぬ「信仰的な雰囲気の中で生きがいとともに最後まで安心して暮らせる家」との基本理念実践のため、次の取り組みを行います。

- (1) 入居者がいつまでも自分らしく心穏やかに暮らせるよう、食事・入浴・生活相談及び健康相談等の各種サービスを提供します。
- (2) 最後まで安心して暮らせる家として、建物・設備の維持管理、防火・防災への取組を行います。
- (3) 生きがいのある暮らしや日々の楽しみのために、花見や紅葉狩りといった季節毎の行事を始め食事をメインとした行事、サークル活動、またボランティアによる音楽の催し等を実施します。
- (4) 設立母体である宗教法人大本の信仰により朝夕の礼拝や月次祭といった祭典を行うことで、信仰的な雰囲気の中で祈りと感謝を感じられる日常を送っていただきます。

入居者については、平成 30 年度の入居率が 98.8%、月平均 49.4 名とこれまで以上に好調な結果となりましたので、今年度も引き続き入居者の心身の健康維持に注意を払い入居率維持に努めるとともに内外への魅力発信により入居者確保に繋げるよう努力します。

開設 17 年を迎えるにあたり、最近では建物や設備の更新並びに修繕にかかる費用が増加傾向にあり、さらに年度当初の計画を大幅に上回る突発的でやむを得ない対応を強いられることが多い現状があります。今年度の計画のうち高額となる設備更新としては今年 2 月頃から不調が認められている 4 階共用部分の空調機の更新があります。現在施設共用部で使用中の空調機は 2020 年で全廃となるフロンガスを使用したものであり修理での対応は法律的に認められないため更新せざるを得ません。今後各階共用部の空調機更新を順次行うにあたり一つの目安となる重要な案件であり綿密に計画したうえで、信頼できる業者での見積比較を行い出来る限り経費を抑えられるよう努めたいと考えています。

近年入居者の高齢化により職員一人ひとりに対する業務負担が増加傾向にありましたが、昨年度実施した新規職員の採用により負担を軽減することができました。しかし人件費の高騰といった問題もあるため昇給を若手職員に限定することやアルバイトの見直しを行うなど収支のバランスも考えて適切に対応したいと思います。さらに新規職員については社会福祉主事資格取得と施設行事のうち外出企画に欠かせない中型自動車免許取得を計画し、社会福祉に対しての資質向上と施設職員として貢献できるよう育成したいと考えています。

以上の基調から、2019 年度については以下のとおり事業を実施します。

1、施設経営

①収入面について

30 年度は、入居者の健康維持と新規入居者確保に努めた結果、月平均 49.4 名（入居率 98.8%）とほぼ満床で推移しました。そのため利用料収入並びに補助金収入は当初予算より

増収となる見込みで、2019 年度も引き続き高い入居率維持を目標に以下の項目に重点をおいた広報活動に取り組みます。

- ・施設の魅力発信のためホームページの有効活用
- ・周知用チラシの配布（大本本部や病院、老健施設、入居者家族の店舗への設置依頼）
- ・亀岡市広報誌（キラリ☆亀岡）への広告掲載（年 4 回）
- ・施設に対しての理解を深めていただくため地域参加型行事の企画・運営

②支出面について

無駄な支出を抑えるため職員の意識向上を図るとともに、入居者も含め施設全体として取り組みやすい水道光熱費の削減にも努力します。

- ・建物の補修や設備の更新・修繕に対し、業者による見積比較等を行い価格の高騰を抑制し適正価格での契約を徹底
- ・水道光熱費に対し、デマンド管理システムと照明器具及びロスナイ（熱交換型換気扇）制御用スイッチの活用
- ・入居者への節電・節水の協力依頼

③設備整備借入金の返済について

ケアハウス朝野開設時に設備整備資金として独立行政法人福祉医療機構から借り入れた 2 億円の返済（毎年 1,000 万円）が 2019 年 3 月現在で 3,000 万円の残高となりました。借入金が完済する開設 20 年が近づきつつある今、法人本部より施設への繰入額を抑えるために補助金や助成金制度活用の可能性を探るとともに寄付金のお願いも必要であると考えています。

2、入居者への対応

①給食関係

栄養士が栄養価やカロリー計算を適正に行った献立による食事を毎日提供します。入居者への個別対応については可能な限り対応します。

- ・入居者個人の嗜好に合った食事の提供、咀嚼困難な入居者には刻み食の提供、病状的に必要な制限食（高血圧・糖尿など）の提供
- ・食事の調理は給食業者に委託しているため、毎月一回給食委員会を実施し対応を協議（月間スケジュールの確認、入居者の健康状態や食事への要望、感染症の流行状況等）

②衛生関係

インフルエンザやノロウイルスなどの感染症に対する予防に努めるとともに、安全な食事の提供のため衛生管理の徹底を行います。

- ・給食委託業者に対し食材の管理や調理器具の衛生管理、調理後の食事に対する適切な保存について指導、確認を行う
- ・感染症の流行に係わらず、日頃から入居者をはじめ家族や来訪者に対し手洗いやうがい、アルコール消毒の徹底を図る
- ・保健所からの感染症情報をもとに医療機関や介護事業所と連携しながら適切な予防に努める

③入浴関係

原則日曜日を除き入浴の提供を行います。常に清潔で安全な入浴の提供を行うため、浴室内の衛生管理や設備の保守に努めます。

- ・毎日の入浴後に浴室の床清掃と脱衣場を清掃、日曜日には清掃器具を使った浴室の床清掃をはじめ浴槽内の清掃を行い、浴槽水の入替えも実施
- ・浴槽水の塩素濃度基準を遵守するため一日三回塩素濃度を測定
- ・レジオネラ菌対策として法令に則り定期的に業者による検査を実施
- ・年間を通して業者による浴室関係設備の点検・洗浄を実施

④健康管理関係

看護師資格を持った職員並びに介護職員が日常的に入居者の健康管理を行います。

- ・入居者からの健康相談に随時対応し、体調不良の場合は血圧及び体温測定を実施。必要な場合は家族や医療機関と連携を行う
- ・病院受診に付添いが必要な入居者に対し、家族の代わりに医師からの病状説明や生活上の注意事項を受け、家族にも報告・相談をする
- ・病状的に食事療法が必要な場合は、看護師・栄養士資格を持った職員が医師の指示に従い個別対応する
- ・薬の飲み忘れ防止のために必要な場合は服薬管理を実施
- ・入居者の胸部レントゲン（結核）検診、インフルエンザ予防接種、職員対象の健康診断を実施
- ・入居者の健康と栄養状態の確認のため、身体測定（身長・体重・血圧）を年2回実施

⑤介護保険利用への対応

施設生活において介護保険サービス利用が必要な入居者に対しては、その援助を行います。

- ・新規の介護認定手続きや更新手続き、加齢による体力低下や退院時の身体状況の変化、認知症の進行によって介護度の区分変更が必要となった場合は、家族や医師、ケアマネジャーとの連絡・調整を行う
- ・ホームヘルパーやデイサービスセンターとの連携及び入居者の健康情報の提供

⑥施設行事関係

入居者が施設生活において生きがいや楽しみをもって毎日を過ごせるよう、教養娯楽を目的とした各種行事の開催、地域との親睦のための行事を実施します。

- ・季節毎の外出行事（花見ツアー・コスモス園見学・紅葉狩り・初詣など）
- ・季節毎の内部行事（花火大会屋上観覧・納涼祭・敬老祭（落語鑑賞会）・クリスマス会など）
- ・食事メインの行事（フリータイムレストラン・寿司バイキング・鍋パーティー・外食ドライブツアーなど）
- ・生活援助の行事（買い物ツアーなど）
- ・サークル活動（謡稽古・絵画教室・創作教室・エスペラント講座・愛善歌練習・短歌会・カラオケ大会など）
- ・地域に向けた行事（高齢者涼やかスポットの開設など）

3、職員の資質向上

施設として職員の資質向上を目的とした各種研修会への積極的な送り出しと職場での勉強会、職員のスキルアップに取り組みます。

- ・京都府南丹保健所、老人福祉施設協議会等が開催する各種研修会、また交流会への参加
- ・資格者対象の研修会（施設長・看護師・栄養士・防火管理者等）への参加
- ・職場での感染症対策委員会（年4回以上）、虐待防止等の勉強会の実施
- ・施設の運営及び入居者の援助に必要な職員の資格取得については、勤務時間の調整や費用の補助を含め積極的にバックアップする

4、建築・設備関係

開設20年が近づくとつれ、経年劣化による建物の補修や設備の更新、故障への緊急対応が増加傾向にあり、今年度は特に4階共用部空調機の更新が高額の出費となります。計画的な対応で少しでも経費節減ができるように業者による見積比較を行うなど金額の高騰を出来るかぎり防ぎたいと考えています。今年度実施を予定している主なものは以下のとおりです。

- ・建物関係（屋上コーキング補修）
- ・設備関係（4階共用部空調機更新、排煙窓ダンパー修繕、1階ラウンジ自動ドア修繕、厨房冷蔵ショーケース更新、厨房コールドテーブル更新、床暖房マグネット・温調機交換、居室電気温水器撤去（42室）、居室エアコン更新（7室）、非常誘導灯交換、非常用照明バッテリー交換など）

5、防火防災関係

高齢者の入所施設として、火災や地震が発生した際の判断ミスが重大な被害に繋がらないよう、職員並びに入居者に対し実際に近い想定で訓練を行うことで、万一の場合の冷静かつ安全で確実な行動に繋がります。また、非常食の使用や防災用品の使用についても訓練に取り入れ職員への周知に努めます。

- ・消防避難訓練（年2回・火災想定での実施）
- ・防災訓練・非常食訓練・防災用品訓練（年1回・地震想定での実施）
- ・非常食の備蓄（3食3日分）・防災用品の充実

6、その他

昨年度は7名の退去者があり、そのうち1名が昇天者でした。その方については本人の希望もあり当施設ご神前において大本祭式による葬儀を執り行い、その後の霊祭も手厚くさせていただきました。このように入居者の方々から葬儀を当施設にお願いしたいとの申し出がある時には、できる限り希望を聞き安心が得られるよう努めてきましたが、今後も大本本部や大本口丹波本苑とも連携を密にして、万一の事態にも対応できるよう体制維持に努めたいと考えています。

社会福祉法人このはな・ケアハウス朝野 令和元年度事業計画

平成31年4月1日～令和2年3月31日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計画
法人関係	各種補助金実績報告 事業報告書作成 決算書作成	監事監査	理事会(2回) 定時評議員会 法人現況報告書 決算報告(亀岡市) 事業報告(亀岡市) 法人理事長・資産登記	利用料補助金交付申請					利用料所要見込額調書提出			利用料補助金変更申請 次年度事業計画 次年度予算案 理事会・評議員会	各種補助金交付申請
施設行事	月次祭 花見ツアー カラオケ大会 創作教室	春季大祭 外食ドライブ 創作教室 食堂床清掃	月次祭 外食ドライブ 創作教室	月次祭 開設17周年記念 行事 七夕飾り付け 創作教室 食堂床清掃 涼やかスポット	月次祭 花火大会屋上観 覧(8/10) 納涼祭 カラオケ大会 創作教室 涼やかスポット	月次祭 敬老祭 落語鑑賞会 お月見 創作教室 食堂床清掃 涼やかスポット	秋季大祭 コスモス園見学 創作教室	月次祭 紅葉狩りツアー カラオケ大会 創作教室 食堂床清掃	月次祭 クリスマス会 クリスマスコン サート 創作教室 大掃除	新年祭(元旦) 月次祭(元旦) 初詣(元旦) 新春カラオケ大 会 抹茶接待 創作教室	月次祭 節分礼拝 バレンタインチ ョコ作り	月次祭 お菓子作り 食堂床清掃	大本講座 謡稽古 絵画教室 愛善歌練習 エッセイ講座 短歌会 買い物ツアー 茶話会 ボランティア受入
事務所関係	朝野だより発行	朝野だより発行 利用料改定手続	朝野だより発行 利用料改定手続	朝野だより発行 利用料改定	朝野だより発行	朝野だより発行	朝野だより発行	朝野だより発行	朝野だより発行	朝野だより発行	朝野だより発行	朝野だより発行	定例ミーティング(毎週) 職員研修(随時) 入居応募者対応
健康管理 介護支援 相談業務	健康相談	健康相談 感染症対策委員会	健康相談	健康相談	健康相談 感染症対策委員会 身体測定	健康相談	健康相談 職員健康診断	健康相談 感染症対策委員会 インフルエンザ予防接種	健康相談	健康相談	健康相談 身体測定 感染症対策委員会	健康相談	協力病院との連携 通院付添 介護事業所との連携 血圧測定(随時)
消防関係		消防設備点検	避難訓練(地震)				消防訓練大会	避難訓練(火災) 消防設備点検	消防設備自主点検			避難訓練(火災)	
給食関係	給食委員会 殺菌灯交換	給食委員会	給食委員会 防災給食訓練	給食委員会 開設記念祝い膳 フリータイムレ ストラン(春夏)	給食委員会 納涼祭バイキング 殺菌灯交換	給食委員会 秋分の日(おはぎ) 敬老祭お祝い膳	給食委員会 亀岡秋祭り膳 (鯖寿司)	給食委員会 フリータイムレ ストラン(秋冬) クリスマスランチ 冬至(ぜんざい) 鍋パーティー 殺菌灯交換	給食委員会 お節料理 七草粥 鏡開き(ぜんざい) 小正月(小豆粥) 鍋パーティー	給食委員会 節分恵方巻き 鍋パーティー バレンタインランチ 厨房備品点検 非常食在庫確認	給食委員会 寿司パーティー ひな祭りランチ お伊達ランチ 春分の日(おはぎ) 嗜好満足度調査	朝食パワの日(月1回) 非常食の提供(消防・ 防災訓練時に実施)	
設備関係	害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 共用部床清掃 窓ガラス清掃 空調フィルター清掃 OA吸気口清掃 排気口清掃 レジオネラ菌検査 加湿器点検 排煙窓点検 冷暖切り替え	エレベーター点検 害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 空調機点検 自動ドア点検 芝生刈(隔週) つつじ剪定	害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 芝生刈(隔週)	害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 自動ドア点検 換気扇清掃 受水槽清掃 排煙窓点検 芝生刈(毎週) 屋上清掃 椅子清掃	エレベーター点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 浴槽配管化学洗浄 浴槽レベルセンサー清掃 浴槽濾過機濾材交換 薬剤散布(全館) 薬剤散布(厨房) 簡易専用水道検査 芝生刈(毎週) 屋上清掃 椅子清掃 公用車(ムーブ)車検	害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 自動ドア点検 芝生刈(隔週)	害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 共用部床清掃 空調フィルター清掃 排煙窓点検 冷暖切り替え 芝生刈(隔週)	エレベーター点検 害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 厨房排気ダクト清掃 空調機点検 水質検査(10項目) レジオネラ菌検査 自動ドア点検	建築設備検査 害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 消防設備自主点検 浴室居室排水管洗浄 グリストラップ清掃 公用車タイヤ交換 ピアノ調律(1台)	害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 自動ドア点検 排煙窓点検	エレベーター点検 害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 芝ブラッシング	害虫駆除巡回点検 電気設備精密点検 浴槽濾過器点検 自動ドア点検 公用車タイヤ交換 芝生目土まき	屋上コーキング補修 4階共用部空調機更新 排煙窓ダンパー修繕 1階カブリ自動ドア修繕 非常用照明パネール交換 避難誘導灯パネール交換 空調機更新 居室電気温水器撤去 床暖かぐネット交換 床暖温調機交換 厨房冷蔵ショーケース・ コートテーブル更新

令和元年・社会福祉法人このはな資金収支予算

(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日

(単位：円)

勘定科目		前年度予算額	当初予算額	増減
収 入	老人福祉事業収入	88,800,000	87,500,000	-1,300,000
	運営事業収入	88,800,000	87,500,000	-1,300,000
	管理費収入	16,300,000	16,000,000	-300,000
	その他の利用料収入	36,800,000	36,300,000	-500,000
	補助金事業収入(公費)	35,700,000	35,200,000	-500,000
	借入金利息補助金収入	680,000	510,000	-170,000
	借入金利息補助金収入	680,000	510,000	-170,000
	経常経費寄附金収入	300,000	1,000,000	700,000
	経常経費寄附金収入	300,000	1,000,000	700,000
	受取利息配当金収入	15,000	15,000	0
	受取利息配当金収入	15,000	15,000	0
	その他の収入	50,000	50,000	0
	雑収入	50,000	50,000	0
事業活動収入計(1)		89,845,000	89,075,000	-770,000
事 業 活 動 に よ る 収 支	人件費支出	33,230,000	34,150,000	920,000
	役員報酬支出	380,000	380,000	0
	職員給料支出	21,700,000	22,300,000	600,000
	職員賞与支出	5,600,000	6,100,000	500,000
	非常勤職員給与支出	350,000	50,000	-300,000
	退職給付支出	700,000	720,000	20,000
	法定福利費支出	4,500,000	4,600,000	100,000
	事業費支出	25,370,000	25,530,000	160,000
	給食費支出	14,000,000	14,200,000	200,000
	保健衛生費支出	100,000	100,000	0
	教養娯楽費支出	350,000	350,000	0
	水道光熱費支出	10,700,000	10,700,000	0
	消耗器具備品費支出	20,000	20,000	0
	葬祭費支出	50,000	0	-50,000
	車輛費支出	150,000	150,000	0
	雑支出	0	10,000	10,000
	事務費支出	22,365,000	21,775,000	-590,000
	福利厚生費支出	360,000	380,000	20,000
	旅費交通費支出	210,000	220,000	10,000
	研修研究費支出	20,000	300,000	280,000
	事務消耗品費支出	900,000	1,000,000	100,000
	印刷製本費支出	150,000	150,000	0
	水道光熱費支出	500,000	500,000	0
	燃料費支出	10,000	10,000	0
	修繕費支出	3,500,000	3,500,000	0
	通信運搬費支出	380,000	380,000	0
	会議費支出	20,000	20,000	0
	広報費支出	60,000	60,000	0
	業務委託費支出	10,000,000	10,000,000	0
	手数料支出	205,000	205,000	0
	保険料支出	500,000	500,000	0
	賃借料支出	140,000	200,000	60,000
	土地・建物賃借料支出	50,000	50,000	0
	租税公課支出	10,000	10,000	0
	保守料支出	5,100,000	4,000,000	-1,100,000
	渉外費支出	30,000	30,000	0
諸会費支出	160,000	160,000	0	
雑支出	60,000	100,000	40,000	
支払利息支出	680,000	510,000	-170,000	
支払利息支出	680,000	510,000	-170,000	
事業活動支出計(2)		81,645,000	81,965,000	320,000
事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)		8,200,000	7,110,000	-1,090,000

施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	1,400,000	1,400,000	0
		設備資金借入金元金償還補助金収入	1,400,000	1,400,000	0
		施設整備等収入計(4)	1,400,000	1,400,000	0
	支出	設備資金借入金元金償還支出	10,000,000	10,000,000	0
		設備資金借入金元金償還支出	10,000,000	10,000,000	0
		固定資産取得支出	7,900,000	7,200,000	-700,000
		建物取得支出	600,000	0	-600,000
器具及び備品取得支出		7,300,000	7,200,000	-100,000	
施設整備等支出計(5)	17,900,000	17,200,000	-700,000		
施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)		-16,500,000	-15,800,000	700,000	
その他の活動による収支	収入	サービス区分間繰入金収入	7,600,000	8,500,000	900,000
		サービス区分間繰入金収入	7,600,000	8,500,000	900,000
		その他の活動による収入	4,700,000	0	-4,700,000
		その他の収入	4,700,000	0	-4,700,000
		その他の活動による収入計(7)	12,300,000	8,500,000	-3,800,000
	支出	サービス区分間繰入金支出	7,600,000	8,500,000	900,000
		サービス区分間繰入金支出	7,600,000	8,500,000	900,000
		その他の活動による支出	4,200,000	0	-4,200,000
		その他の支出	4,200,000	0	-4,200,000
		その他の活動による支出計(8)	11,800,000	8,500,000	-3,300,000
その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)		500,000	0	-500,000	
予備費支出(10)		0	0		
当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)		-7,800,000	-8,690,000	-890,000	
前期末支払資金残高(12)		76,299,101	0	-76,299,101	
当期末支払資金残高(11) + (12)		68,499,101	-8,690,000	-77,189,101	